

化学特別講義（若手研究者セミナー）

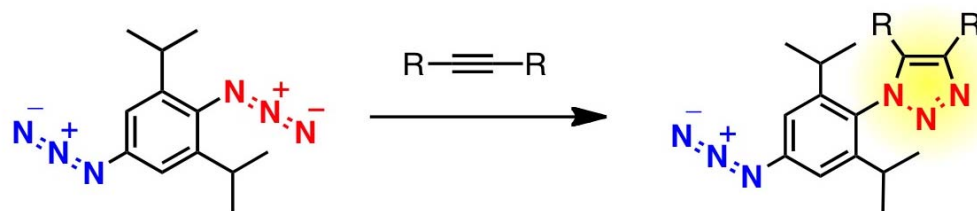
2012年5月30日（水）16:10～17:40 11-6 教室（11号館2階）

講師1：吉田 優（東京医科歯科大学 生体材料工学研究所 生命有機化学分野 細谷研究室 助教）

演題：かさ高い芳香族アジド基の特異な反応性の発見

要旨： 細谷研究室では、有機化学の観点から、“生命科学研究に役立つ道具作り”を目指して研究を行っています。とくに、アジド基の特性に注目した生体分子化学修飾法の開発や新しい生物発光基質の創製研究など

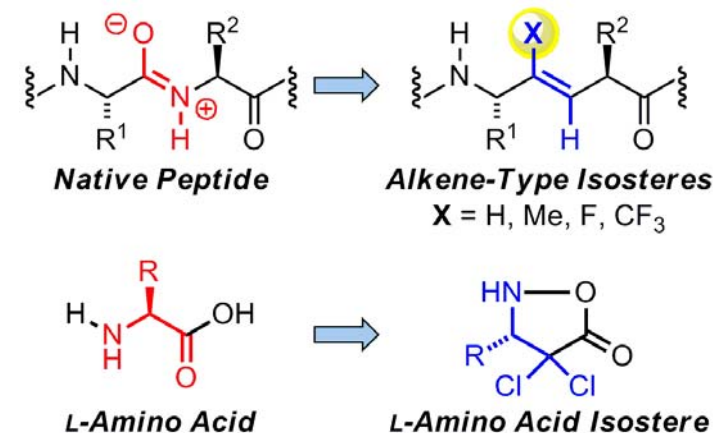
の応用研究だけでなく、アジドや歪んだアルキンの反応性など、基盤となる有機化学に関する研究にも取り組んでいます。今回演者らは、ケミカルバイオロジー研究の過程で発見した、「かさ高い芳香族アジド基の特異な反応性」に関して、この現象に出会った経緯、その原理などについて紹介します。



講師2：鳴海 哲夫（東京医科歯科大学 生体材料工学研究所 メディシナルケミストリー分野 玉村研究室 助教）

演題：Isostere Chemistry：ペプチド結合等価体の合成と応用

要旨： イソスター（isostere：等価体）は類似した電子配置や立体構造を有し、同様な化学的特性や生物活性を示す「似て非なるもの」です。ベンゼンの等価体であるチオフェンのように、沸点や密度など共通の物理化学的性質を示す等価体から、生理活性や機能など類似した生物学的性質を示す生物学的等価体などが知られています。本発表では生体内において多くの生理作用に関与するアミノ酸やペプチドの構造や機能を模倣したイソスターの設計から合成法の開発、そして生理活性ペプチドの応用について概説します。



多くの院生、卒研究生、教職員の皆様の御来聴をお待ちしております。

連絡先：理学部化学科 杓村憲樹（内線：5797）